

インナー大会プレゼン部門 2016 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ) コクガクイン	フリガナ) ケイザイ	フリガナ) ホシノ ヒロカズ
國學院大學	経済学部	星野 広和 ゼミ

※チーム名は参加申込書に記入した名称を記入してください。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数 （代表者含む）	PPT 動画 （有・無）
フリガナ) コロケムーブメント	フリガナ) サコタ リンタロウ	4	無
コロケムーブメント	迫田 凜太郎		

研究テーマ（発表タイトル）
シニアの雇用促進と地域交流

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

日本の健康平均寿命は伸びてきており、定年退職を迎えた 65 歳以上の高齢者は、日本の人口の 3 人に 1 人となっている。定年を迎えたシニアは、まだ働きたいと思っている。しかし、現状として働きたいシニアを上手く雇用できていない。課題として、シニアの定年ホームレスを防ぎ、若者の「シニアと話したいが機会がない」というニーズにもこたえることが目的である。これを解決する打開策がカフェであり、「知り合いとの交流の場」としてのみでなく、井戸端会議のように「地域の交流の場」として活用する余地があるのではないかと考え、『いどばたカフェ』を運営し、課題解決としたい。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

定年後のシニアは「家に居場所がない」「何をしたらいいかわからない」といった定年ホームレスや、「まだ社会の役に立ちたい」と悩み、起業をする人などが多い。しかし、資金が足りず実現が難しいのが実態である。また、核家族化が進行している中で、コミュニケーション不足に悩むシニアは増えている。その一方で平均寿命は延びているため、今後これらの問題はより深刻化していくと考えられる。

カフェはコンビニエンスストアのコーヒー販売の参入で、都心から郊外にシフトし、成長余地を求めている。一方、個人経営の喫茶店は 2009 年以降再び拡大している。ブルーボトルなどの「第 3 の波」もあり、現在のカフェには「コーヒーの質」や「空間活用」といった付加価値が求められている。

3. 研究テーマの課題

現状を踏まえて、課題だと考えた点は以下のとおりである。

- ・シニアの雇用形態
- ・シニアの居場所づくり
- ・シニアのコミュニケーション不足
- ・カフェの新たな付加価値づくり

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

『いどばたカフェ』という新たなコミュニティーカフェを運営する。
日本古来から存在する、井戸端会議のように、コミュニティーに特化したカフェである。

シニアを雇用するメリットは、客がシニアから知識を得ることができる点、人生相談に乗ってもらえる点である。

また、週に1度、セミナーやレンタルスペースとしても活用することができ、より情報交換の場を目指す。

シニアは客と「コミュニケーション」で繋がり、企業とは雇用関係になる。企業は客に「新たなコミュニティーカフェ」という場を提供する。若者にとっては、アンケート調査の結果から、将来についてシニア世代に聞きたいとは思っているものの、話す機会がないという現状を、若者をターゲットとして運営をすることで、実現させることができる。

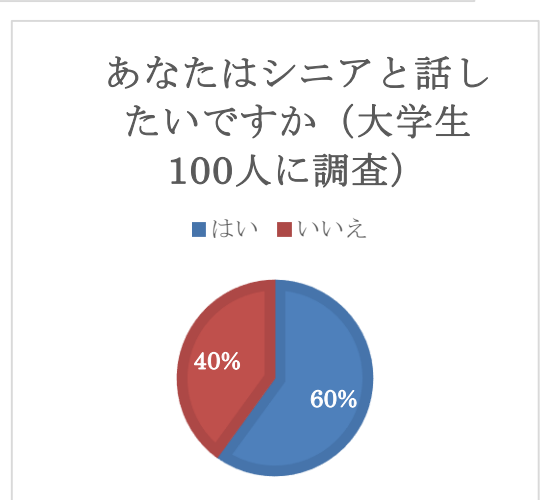
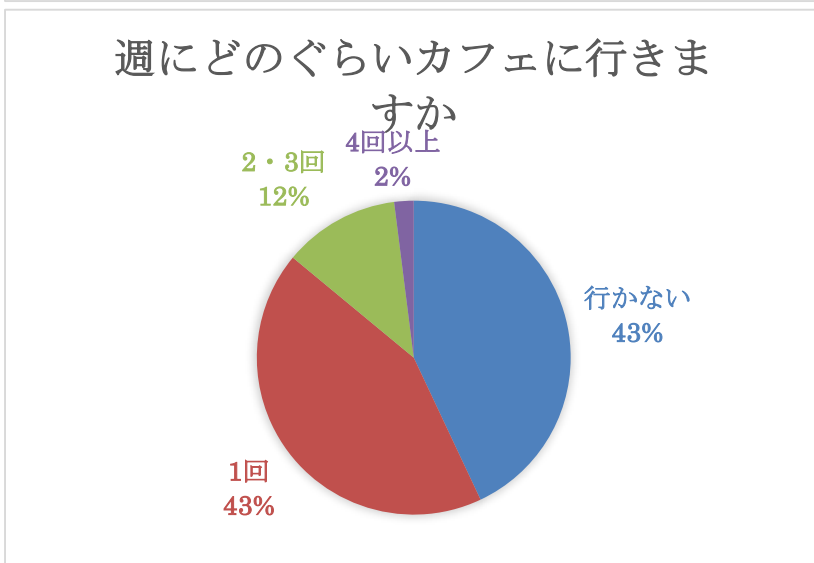
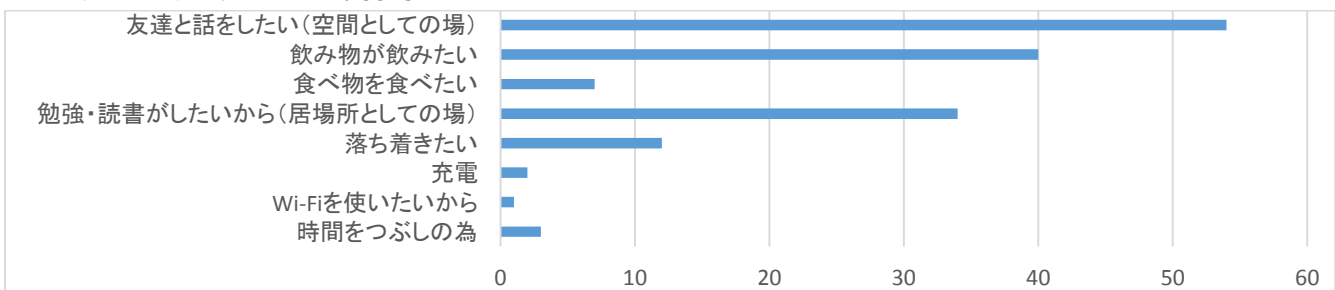
カフェとしては、外観をオープンカフェにすることで、カフェへの気軽さやイメージアップを狙う。若者も入りやすく、そこにすむ地域の人にとってもはやりやすい、情報が行きかう場を目指す。

今までにない、新たなカフェのあり方で客の心をつかむ。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

『いどばたカフェ』の運営のために、学生100人に以下のアンケートをとった。

- ・カフェの利用回数と目的
- ・シニアとのコミュニケーションに関して



以上の結果から、若者にもシニアとのコミュニティーに特化した「いどばたカフェ」は、ニーズがあると考えた。

6. 結果や今後の取り組み

「いどばたカフェ」は、収支を計算した結果、3年目から黒字になる。その費用を利用して、さらなるニーズへのアプローチをしていく。例えば、「普段いるシニアではなく、さらに新しいシニアとの出会いがほしい」というニーズがあった場合、雇用するシニアの人数を増やす。さらに「自分の地域のシニアと話したい」というニーズがあった場合は、店舗数を増やす。最終的には地域活性に繋がり、核家族化している現代においても、シニアとヤングの繋がりを強化する。

7. 参考文献

井戸端会議コミュニケーションパワー-異文化での生活、コミュニケーション-

http://www4.airnet.ne.jp/sakura/katazome/fabric_07/araihari.jpg

ゼロからつくる、はじめてのカフェ 川口葉子 宝島社

小さな「パル」のはじめ方 Business Train 河出書房出版社

コミュニティカフェの実態に関する調査結果 大分大学福祉科学研究センター

女性 86.83 歳 で 3 年 連続 世界 一 14 年 の 日 本 人 平 均 寿 命 2015/7/30 付

http://www.nikkei.com/article/DGXLASDG30H8W_Q5A730C1EA1000/

日経ビジネス 20160919

インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは審査の対象となります。

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3ページ以内に収めてください。実行委員会から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、3ページ目までをお渡しします。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「インナー大会プレゼン部門実行委員会への連絡事項」に記入してください。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限り、ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日本学生経済ゼミナール関東部会・日経BP社・日経BPマーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。